



入学おめでとう！

『61名の新入生』

入生61名が目を輝かせて入学しました。

氏名点呼では、一人一人が、希望を胸に元気のよい返事をしてくれました。新入生代表の高藤あゆみさんは、地域の方や友達・先生、そして、保護者の支えにより入学式を迎えることができた感謝の気持ちと佐敷中学校の伝統を受け継ぎ友達と助け合いながら新たな伝統を築いていく決意について力強く誓いの言葉を述べてくれました。続いて生徒会副会長の松崎陽介君が「自主・根性・協同」の校訓をもとに、一人一人が高い目標を掲げ、夢実現へ向け前進していきますよう」と歓迎のあいさつを述べてくれました。最後に、田口様から保護者代表あいさつをいただきました。コロナウイルス感染症拡大防止のため縮小した式でしたが、新入生の立派な態度と保護者の方々の温かい思いにより、すばらしい入学式となりました。心から感謝申し上げます。



新入生「誓いの言葉」

校庭の新緑の若葉が生き生きと輝く四月九日、教育委員会徳尾様と多くの保護者の皆様がご臨席のもと、新

校庭の新緑の若葉が生き生きと輝く四月九日、教育委員会徳尾様と多くの保護者の皆様がご臨席のもと、新

全校生徒 179名

令和三年度は全校生徒数179名でスタートしました。始まって一週間経ちますが、それぞれの希望、夢、目標に向かって目を輝かせて頑張っている姿が随所に見受けられます。昨日の専門委員会では、三年生がリーダーシップを発揮しそれぞれの委員会の自治活動が力強くスタートしました。入念な準備のおかげだと思います。

本校の良さの一つに「自ら主体的に考え、考え行動する」行動する姿があります。生徒達は「熊本県NO1」を掲げて努力しています。その力は十分にあると思います。生徒の考動を認め、ほめ、励まし、伸ばしていきたいと思えます。

『学校便り「けやき」について』学校での生徒の様子や情報等をお伝えし、学校と家庭の連携を図る架け橋となることをめざし、学校だよりを発行していきます。学校だより「けやき」命名の理由：正門から入ると、背の高い立派な「けやき」の木がそびえ立っています。玄関横のそてつとともに、本校の象徴といえる樹木です。「けやき」の特徴は①「目立つ、ひとときわすくれている」という意味があります。②木目が美しく、磨くと著しい光沢を生じる木、さらに堅く磨耗に強いさらに堅くして、夢の実現へ近づいてほしいという願いで命名しています。感想やご意見がありましたらお聞かせいただければ幸いです。一年間どうぞよろしくお願いたします。

『本校職員25名』一丸となり、頑張ります！



定期異動により7名の職員が転入しました。今年度は、25名で学校教育に邁進して参ります。私たちは生徒一人一人の良さを伸ばしながら、生徒一人一人の夢実現へ向け、精一杯関わっていく所存です。今後とも、ご協力の程よろしくお願致します。

- 下城 秀樹 教頭
 - (甲佐中学校より)
 - 溝俣 祐子 先生 (音楽)
 - (鏡中学校より)
 - 生田 誠 先生 (特支)
 - (水俣第二中学校より)
 - 福山 邦彦 先生 (理科)
 - (坂本中学校より)
 - 大久保 富美 先生 (家庭)
 - (新規)
 - 新川 恵子 先生 (養護)
 - (三加和小学校より)
 - 中川 麻央 先生 (事務)
 - (済々黌高校より)
- ※裏面に職員紹介